

支える人の学びの場

医療専門職のための
こころ塾 2014

京都大学 稲盛財団記念館3階 大会議室

参加資格 ◇作業療法士、理学療法士、臨床心理士、言語聴覚士の実務経験が3年以上の方
◇4日間 全日参加できる方

主催：京都大学こころの未来研究センター

共催：京都大学医学研究科 脳機能リハビリテーション学分野 発達障害系研究室

第 1 回 2014年 11月 9日(日)

- 『1歳までの認知発達の神経基盤』乾敏郎(京都大学大学院情報学研究所)
- 『心の発達の定型・非定型を考える』明和政子(京都大学大学院教育学研究科)
- 事例報告 石原詩子(京丹波町子育て支援課)

第 2 回 2014年 11月 16日(日)

- 『高次認知機能と身体性』乾敏郎
- 『認知科学からみた発達障害』渡邊克巳(東京大学先端科学技術研究センター)
- 事例報告 嶋谷和之(大阪市更生療育センター)

第 3 回 2014年 11月 22日(土)

- 『言語・非言語コミュニケーションの神経機構』乾敏郎
- 『注意と学習による自動化』熊田孝恒(京都大学大学院情報学研究所)
- 事例報告 松島佳苗(京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)

第 4 回 2014年 11月 23日(日)

- 『他者を知り、共鳴する脳と発達障害』乾敏郎
- 『発達障害と「三つの誕生」』田中康裕(京都大学大学院教育学研究科)
- 事例報告 小松則登(愛知県心身障害者コロニー中央病院)



京都大学 KOKORO RESEARCH CENTER・KYOTO UNIVERSITY

こころの未来研究センター

支える人の学びの場 医療専門職のための こころ塾 2014

現代の社会の中には、人を支えることを仕事として
いる人たちがたくさんいます。

支える人は、子どもやお年寄り、病気の人や身体の
不自由な人たちが幸せに暮らせる社会の、一番の担
い手でもあります。そして、支える人たち自身も元
気で健やかに毎日を過ごせることが、私たちのめざ
す日本社会の姿ではないかと考えます。

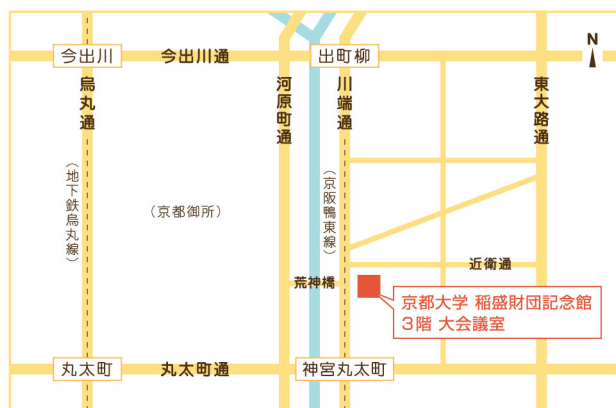
京都大学こころの未来研究センターでは、こうした
考えのもとで、2013年に「支える人たちを支える
学びの場」を作り、医療専門職の人たちを対象に
4日間のこころ塾を開催しました。

2014年度も、別掲のプログラムで、「医療専門職
のためのこころ塾2014」(4日間コース)を実施
します。

多数の申込みをお待ちしております。

京都大学 稲盛財団記念館3階 大会議室
(京都市左京区吉田下阿達町46 [川端近衛南東角])

<http://kokoro.kyoto-u.ac.jp/jp/about/access.html>



プログラム【医療専門職対象】

11/9(日)、11/16(日)、11/22(土)、11/23(日)
各日とも10時から17時まで

9:30～ 受付開始

10:00～12:00 講義と質疑 講師: 乾敏郎(情報学研究科)

12:00～13:30 昼食

13:30～15:00 講義と質疑 講師: ゲスト講師

15:20～16:00 事例報告

16:00～17:00 情報交換会

募集要項

■ 定員

100名 (申込による先着順)

※定員になり次第、締め切らせて頂きます。

■ 参加資格

◇ 作業療法士、理学療法士、臨床心理士、言語聴覚士の
実務経験が3年以上の方

◇ 4日間全日参加できる方

■ 情報交換会費

1,000円 × 4日 (初日に集めます)

申し込み方法

kokoro-m@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

まで E-mail でお申し込みください。



件名に「こころ塾2014 医療専門 申込」と明記し、

①氏名(ふりがな) ②所属機関 ③職種
④経験年数 ⑤返信用メールアドレス
を記入のうえ、お送りください。

<連絡先>

京都大学こころの未来研究センター・リエゾンオフィス
TEL:075-753-9681